

様式 31 道路区域確認のお願い

札幌市 第 号
令和 年(西暦 年) 月 日

(土地所有者の氏名又は名称) 様

札幌市長

印

道路区域確認のお願い

日頃より、本市のまちづくりにご理解とご協力を頂き、有難うございます。

さて、このたび (業務名記入) 測量の結果、
(路線名記入) の道路区域をご確認いただくため、別紙「道路区域
確認書」をお送りさせていただきました。内容についてご確認いただきましたら、ご署名・ご
捺印のうえご提出くださいますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせ下さい。

記

1. 受託者

会社名

担当者

電 話

2. 札幌市担当者

所 属

担当者

電 話

図中に、確定線に対する既設境界標の誤差量を記入
する場合は、事前に担当職員と協議すること。

注 1 「道路区域確認書」と図面が別紙の場合には、**確認者の書き判又は割印**を行って下さい。

注 2 境界確認後、「道路区域確認書」添付図面の◎印の位置については、札幌市規格の境界杭を
埋設しますのでご了承下さい。

※ 1 A 4 版(縦長)とする。

※ 2 道路区域内の土地が使用承諾済、未処理用地の場合、確認が必要な隣接地に使用する。

様式 32 道路区域確認書

令和 年 月 日

(あて先) 札幌市長

<確認者>

住 所

氏 名

土地所有者から見た関係 ()

道 路 区 域 確 認 書

令和 年(西暦年) 月 日付 札幌管測 第 号により照会のありました下記
(路 線 名 記 入) の道路区域界(赤線部)について、別添図のとおりであることを
確認しました。

また、「道路区域確認書」添付図面の◎印の位置については、後日札幌市規格の境界杭を埋
設することを了承いたします。

必要に応じて記入すること。

記

枠内を、あらかじめ記載しておくこと。

対象地	土地の所在・地番	札幌市 区
	土地所有者(名義人)	
隣接地	土地の所在・地番	札幌市 区

※1 A4版(縦長)とする。

※2 本様式の添付図は、登記資料図面等を使用することを標準とする。

※3 道路区域内の土地が使用承諾済、未処理用地の場合、確認が必要な隣接地に使用する。

※4 氏名には、本人の署名又は押印が必要。

様式 33 境界の確認について（市役所内部用）

札建管測 第 号
令和 年(西暦 年) 月 日

※2(〇〇管理者)

建設局長(市長)
※2(道路管理者)

境界の確認について

このことについて、(業務名記入)測量の結果、〇〇用地
(札幌市 区 番)と隣接する貴局(区)所管地(札幌市 区
番)との境界を別紙によりご確認下さいますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、下記担当課へご連絡下さい。

記

《担当課》
所 属
担当者
電 話

- ※１ A４版（縦長）とする。
- ※２ 他部署に対して境界確認する必要がある場合、区別できるようにすること。
（例：下水道管理者、河川管理者、道路管理者）

様式 34 境界確認書（市役所内部用）

令和 年 月 日

（あて先）建設局長（市長）
※2（道路管理者）

局長（区長・市長）
※2（〇〇管理者）

境界確認書

令和 年（西暦年） 月 日付 札建管測 第 号により照会のありました件について別添図のとおりであることを確認しました。

当局（区）所管地の表示

札幌市 区 番

隣接地

札幌市 区 番

《担当課》

所 属

担当者

電 話

※1 A4版（縦長）とする。

※2 他部署に対して境界確認する必要がある場合、区別できるようにすること。

（例：下水道管理者、河川管理者、道路管理者）

様式 35 境界杭の埋設について

札幌市 第 号
令和 年(西暦年) 月 日

(土地所有者の氏名又は名称) 様

札幌市長

印

境界杭の埋設について (確認願い)

日頃より、本市のまちづくりにご理解とご協力を頂き、有難うございます。

さて、このたび (業務名記入) 測量の結果、あなた様の所有地 札幌市 区 条 丁目 番 の 例 ① ～ ④

例① 境界に打設されておりました仮杭を境界杭に置き換えました

例② 境界に打設させていただきました仮杭と同じ位置に、境界杭を設置いたします

例③ 境界点に境界杭を設置いたします (いたしました)

例④ その他 (担当職員と協議の上作成)

ので、ご確認いただきましたら、別紙「境界杭確認書」にご署名・ご捺印のうえご提出くださいますようお願いいたします。

また、このたび埋設 (設置) しました境界杭は、あなた様の所有地と隣接地との境界を示すものですので、関連地権者の皆様とご協力のうえ大切に管理されますようお願いいたします。(該当する境界杭 No. : (例) LM・RM・LK・RK・M・K)

なお、ご不明の点がございましたら、下記へお問い合わせ下さい。

記

1. 受託者

会社名

担当者

電 話

2. 札幌市担当者

所 属

担当者

電 話

市有地の直線上の切合い点に民×民の境界杭を設置する場合に付記すること。

※ A4版 (縦長) とする。

様式 36 境界杭確認書

令和 年 月 日

(あて先) 札幌市長

<確認者>

住 所

氏 名

土地所有者から見た関係 ()

境 界 杭 確 認 書

令和 年(西暦年) 月 日付 札幌管測 第 号により照会のありました

例 ① ～ ③

例①境界杭は、別添図のとおり埋設されていたことを確認いたしました。

例② 境界仮杭は、別添図のとおり埋設されていたことを確認いたしましたので、隣接する土地所有者全員の境界杭確認終了後、別添図に表示された位置に境界杭を埋設することについて了承いたします。

例③ その他 (担当職員と協議の上作成)

～追記例～

このたび確認しました境界杭は、私と関連地権者の責任において管理いたします。

【該当する境界杭No. : (例)LM・RM・LK・RK・M・K】

市有地の直線上の切合い点に「民×民」の境界杭を設置する場合に付記すること。

記

枠内を、あらかじめ記載しておくこと。

土地の所在・地番	札幌市 区
土地所有者 (名義人)	

注「境界杭確認書」と図面が別紙の場合には、**確認者の書き判又は割印**を行って下さい。

※1 A4版(縦長)とする。

※2 氏名には、本人の署名又は押印が必要。

様式 37 境界杭の埋設について（市役所内部用）

札建管測 第 号
令和 年(西暦年) 月 日

（あて先）局長（区長）

※2（〇〇管理者）

建設局長
※2(道路管理者)

境界杭の埋設について（確認願い）

このことについて、（業務名記入）測量の結果、貴局(区)
所管地（札幌市 区 番）の 例 ① ～ ④
ので、ご確認下さいますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、下記担当課へご連絡下さい

- 例① 境界に打設されておりました仮杭を境界杭に置き換えました
- 例② 境界に打設させていただきました仮杭と同じ位置に、境界杭を設置いたします
- 例③ 境界点に境界杭を設置いたします（いたしました）
- 例④ その他（担当職員と協議の上作成）

記

《担当課》

所 属
担当者
電 話

※1 A4版（縦長）とする。

※2 他部署に対して境界確認する必要がある場合、区別できるようにすること。

（例：下水道管理者、河川管理者、道路管理者）

様式 38 境界杭確認書（市役所内部用）

令和 年 月 日

（あて先）建設局長
※2（道路管理者）

局（区）長
※2（〇〇管理者）

境界杭確認書

令和 年（西暦年） 月 日付 札建管測 第 号により照会のありました

例 ① ～ ③

例①境界杭は、別添図のとおり埋設されていたことを確認いたしました。

例② 境界仮杭は、別添図のとおり埋設されていたことを確認いたしましたので、隣接する土地所有者全員の境界杭確認終了後、別添図に表示された位置に境界杭を埋設することについて了承いたします。

例③ その他（担当職員と協議の上作成）

～追記例～

このたび確認しました境界杭は、当局と関連地権者の責任において管理いたします。

【該当する境界杭No. : (例) LM・RM・LK・RK・M・K 】

当局（区）所管地の表示

札幌市 区 番

市有地の直線上の切合い点に「市×民」の境界杭を設置する場合に付記すること。

隣接地

札幌市 区 番

《担当課》

所 属

担当者

電 話

注「境界杭確認書」と図面が別紙の場合には、確認者の書き判又は割印を行って下さい。

※1 A4版（縦長）とする。

※2 他部署に対して境界確認する必要がある場合、区別できるようにすること。

（例：下水道管理者、河川管理者、道路管理者）

様式 39 精度管理表（基準点測量）

【TS等観測】

基準点測量 精度管理表										世界測地系				
業務名		地区名		計画機関名		作業機関名		作業班長						
目的		期間		作業量	級基準点	点	主任技術者							
路線番号	測点番号	路線長 (km)	内角数	辺数	点検計算				偏心 m	再測数	水平位置(距離)			
					水平位置(m)		標高(m)				単位重量の標準偏差	許容範囲	高低角の標準偏差	許容範囲
					閉合差	許容範囲	閉合差	許容範囲						
										S=0 T=0 V=0				
									再測率	0%				
点検測量										主要機器名称番号				
測点番号	距離			水平角			鉛直角			永久標識の種別等 種別 数量 埋設様式				
	点検値	採用値	較差	点検値	採用値	較差	点検値	採用値	較差					
	m	m	m	° ′ ″	° ′ ″	″	° ′ ″	° ′ ″	″	特記事項				

【GNSS観測】

基準点測量 精度管理表										世界測地系					
作業名		地区名		計画機関名		作業機関名									
目的		期間	自至	作業量	級基準点	点	作業班長		主任技術者						
基線解析辺			仮定三次元網平均						三次元網平均計算		主要機器名称番号				
測点名		辺長 (斜距離)	△X		△Y		△Z		斜距離の偏差		永久標識の種別等 種別 数量 埋設様式				
自:	至:		偏差	許容範囲	偏差	許容範囲	偏差	許容範囲	偏差	許容範囲					
新点位置の標準偏差			点検測量								特記事項				
新点名	水平位置		標高		測点名 自:	測点名 至:	点検値	採用値	較差	較差	測定方法 スタティック				
	標準偏差	許容範囲	標準偏差	許容範囲											

※ A4版、又はA3版（横長）とする。

様式 40 精度管理表（境界標）

境界標 埋設精度管理表											
業務名		地区		計画		作業		点検者			
業務内容		期間	自	機関		主任		その他			
路線名			至	作業量		技術者					
測点	水平位置（距離）				摘要	測点	水平位置（距離）				摘要
	計算値	測定値	較差	制限			計算値	測定値	較差	制限	

- ※ 1 A 4 版、又は A 3 版（横長）を標準とする。
- ※ 2 境界仮杭設置においても、本様式を準用する。

様式 41 写真帳

写 真 帳 (例)	
写真	No. 1 材料等
写真	No. 2 新設境界点 N 1 掘削状況 大きさ、深さ
写真	No. 3 新設境界点 N 1 基礎拵状況 基礎碎石の厚さ 締固め状況
写真	No. 4 新設境界点 N 1 埋設状況 根かせブロック布設状況
写真	No. 5 新設境界点 N 1 完成状況 背景を入れた仕上り状態

※ 1 デジタル写真を編集し台紙に直接印刷しても可とする。ただし電子納品の場合は形式（JPEG・PDF 等）について担当職員と協議すること。

※ 2 ①保安対策及び交通安全対策（工程毎）、②施工前（仮杭・全点）、③一連の埋設状況写真（**各材料の代表箇所**）、④完成写真（全点）、⑤材料写真（材料ごと）、の順に整理するものとする。

※ 3 撮影に際しては、点No・日付・業務名等を明記した黒板等（**電子を含む**）を立て撮影すること。ただし、埋設状況の撮影に際しては、実寸法を明記した掘削断面図を黒板等（**電子を含む**）に追記し、ロッド・ピンポール・スチールテープ等で確認できるよう撮影すること。

様式 42 折衝記録簿

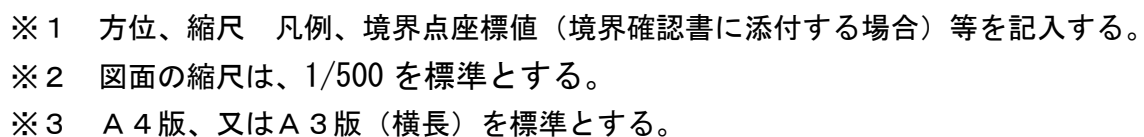
折衝記錄簿

[illegible]

※1 別途、登記資料図面等を添付すること。

※2 A4版（縦長）を標準とする。

【境界確認(線立会)用】



(例)

S-1:250

※本図面は、現況の調査結果を基にした参考資料です。

土地の所在：札幌市〇区〇条〇丁目〇番〇

土地所有者：○○ ○○

内容：建物・コンクリート系・駐車場

虚 積 式

建物	CAD求積による	= 5.94㎡
駐車場(アスファルト)	CAD求積による	= 47.35㎡

凡 例

分筆予定線
土地境界線
道路敷地線

(例 面 図)

0.75-0.95

摄影方向①

摄影方向②

摄影方向③

写真

写真

写真

- 156 -

様式 45 境界確認証明書（法務局提出用）

所轄の出張所名を記入

札幌法務局（〇〇出張所）長 様

札幌管測 第 号
令和 年(西暦年) 月 日

札幌市長 〇 〇 〇 〇 印

隣接土地所有者土地立会及び境界確認証明書

本市の _____（業務名記入） _____ のため、不動産登記法の規定に基づいて _____ の登記申請書に添付した測量図は、下記隣接土地所有者の確認を受けたものであることを証明する。

登記の目的を記入

元地番等を記載

申請対象地： 〇区 〇〇〇〇—〇〇

記

所 在	地 番	登 記 簿 住 所	氏 名
		現 住 所	
		※ 登記簿の住所を記入	
		※ 現住所を記入	

※ A4版（縦長）とする。

様式 46 登記資料図面一覧表

登記資料図面一覧表

[illegible]

※ A4版（縦長）とする。

様式 47 河川台帳調書

< 様式 - 6 >

土 地 所 有 者 一 覧

土 地 の 所 在	公 簿		土 地 所 有 者		取得年月日	前土地所有者名	備 考
	地 番	地 目	氏名または名称	住 所			
○区○条○丁目	○○-○○	山林	建設省		H28. 3. 16	札幌市	
〃	○○-○○	原野	建設省		H28. 2. 12	○○ ○○	
〃	○○-○○	雑種地	国土交通省		H28. 2. 12	○○ ○○	
〃	○○-○○	田	国土交通省		H28. 3. 13	○○ ○○ ほか4名	前所有者他4名：○○ ○○、○ ○○○、○○ ○○、○○ ○ ○
〃	○○-○○	雑種地	札幌市		H27. 10. 6	○○ ○○	
〃	○○-○○	宅地	札幌市		H27. 9. 21	○○ ○○	
〃	○○-○○	公衆用 道路	建設省		H28. 1. 13	○○ ○○	
〃	○○-○○	宅地	建設省		H27. 9. 21	札幌市	
○区○条○丁目	○○-○○	雑種地	国土交通省		H28. 2. 12	○○ ○○	
〃	○○-○○	雑種地	国土交通省		H28. 1. 29	○○ ○○	
〃	○○-○○	山林	札幌市		H28. 1. 29	○○ ○○	
〃	○○-○○	畑	札幌市		H28. 1. 29	○○ ○○	
〃	○○-○○	畑	建設省		H28. 1. 29	○○ ○○	
○区○条○丁目	○○-○○	宅地	建設省		H27. 11. 1	○○ ○○	○○-○○、○○-××に分筆 ○○-○○買収
〃	○○-○○	雑種地	国土交通省		H28. 3. 13	○○ ○○ ほか1名	前所有者他1名：○○ ○○

- ※ 1 河川台帳整備測量実施時に作成すること。
- ※ 2 河川区域内の土地の現在の土地所有者及び前土地所有者（用地買収前の土地所有者）を収集した土地登記簿より記載すること。
- ※ 3 作成した一覧表は、仕様書 様式 18 の「土地所有者一覧表」と同様に、電子納品用のＣＤ－Ｒ内に格納すること。

様式 48 登記資料図面

地図番号	境界標の種類及び境界点の記号又は点名								地番	登記資料図面											
	種類																				
	既設							土地の所在													
	新設																				
与点の種類	イ.公共基準点	ロ.国根点	ハ.登記基準点	ニ.																	
作成者								申請人			縮尺										

※ 1 作成者欄は記入せず空欄とすること。

※ 2 B 4 版で作成すること。

様式 49 登記資料調書

登 記 資 料 調 書					土 地	
以下のとおり調査をしたので、その結果を報告します。						
令和 年 月 日						
札幌市建設局土木部管理測量課長 ㊟						
(担当者： 係 ㊟)						
01 登記の目的						
申請番号	事 件 名					
	☐ 表題	☐ 分筆	☐ 合筆	☐ 所在	☐ 地目	☐ 地積
	☐ 地図訂正	☐ 地積測量図訂正	☐ 土地所在図訂正	☐ その他 ()		☐ 変更
	☐ 表題	☐ 分筆	☐ 合筆	☐ 所在	☐ 地目	☐ 地積
	☐ 地図訂正	☐ 地積測量図訂正	☐ 土地所在図訂正	☐ その他 ()		☐ 変更
02 調査した土地 (表題登記以外は、申請前の状況を記載すること。)						
申請番号	所 在	地 番	地 目	地 積 (㎡)	第二者の 権利の有無	利用状況
					☐ 有	☐ 有
					☐ 無	☐ 無
					☐ 有	☐ 有
					☐ 無	☐ 無
03 所有権登記名義人等						
地 番	所有権登記名義人 (☐ 立会人)					
	住 所 (登記記録と異なる場合)					
	氏 名					
	本人確認方法 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ 面談有り ☐ その他 ()					
	持 分 ☐ 単有 ☐ 共有 (持分)					
	連絡先(電話番号等)					
	立 会 人					
	住 所					
	氏 名					
	本人確認方法 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ 面談有り ☐ その他 ()					
	所有権登記名義人との関係 ☐ 親族() ☐ 管理権者() ☐ 代表者 ☐ その他()					
連絡先(電話番号等)						
立会・確認状況等 令和 年 月 日 立会・確認						
04 登記原因及びその日付						
申請番号	地 番	原因日付	原 因	登記原因及びその日付の具体的な判断理由		

05 調査資料・証言・事実等		
資料等区分	資料等番号	資料等名
登記簿関係		☐ 土地登記簿
		☐ 土地附随登記簿・附随登記簿
		☐ 建物登記簿
		☐ 建物附随登記簿・附随登記簿
		☐ 地図 ()
		☐ 地図に準ずる図面 ()
		☐ 閉鎖地図及び閉鎖地図に準ずる図面
		☐ 地積測量図・土地所在図
		☐ 筆界特定関係資料等
		☐ 旧土地台帳
登記簿関係資料		☐ 旧土地台帳附属地図 (和紙公園)
		☐ 基準点成果
		☐ その他 ()
		☐ その他 ()
		☐ 台帳申告書等
		☐ 地籍図等
		☐ 国土調査等関係資料
		☐ 道路台帳
		☐ 道路台帳附属地図
		☐ 道路境界確定図等
その他の関係資料		☐ 法定外公共物確定協議書等
		☐ 公共用地私下設置等
		☐ 河川法の適用河川境界承認図等
		☐ 換地確定図
		☐ 被災復興区画整理図
		☐ 空中写真
		☐ 農業委員会許可書等
		☐ 基準点成果
		☐ 札幌市過年度事業成果・札幌市境界証明
		☐ その他 ()
結果		☐ 地形建物：段差・石垣・のり地・土・沢・道路・水路・段差・谷・その他
		☐ 工作物：境界標識・土留め・ブロック塀・コンクリート擁壁・その他
		☐ 筆界確認書・立会証明書等
		☐ 売買図面
		☐ 承諾書
		☐ 証言 (証言者)
		☐ その他 ()
		☐ その他 ()
		☐ その他 ()
		☐ その他 ()
06 資料・証言・事実等の分析		
資料等番号	地 番	分析手法、分析結果その他必要な事項
		作成年月日
		求積方法 ☐ 座標法 ☐ 三斜法 ☐ その他 ()

07 現地状況				☐ 別紙のとおり	
点名	境界標	確認の状況			
	☐ 新設 ☐ 既存 ☐ 復元 ☐ 入替				
測量	撮影年月日 備考		近景 撮影年月日 備考		
08 地域区分・精度区分					
地域区分		☐ 市街地地域 (甲2まで) ☐ 村営・農用地域 (乙1まで) ☐ 山林・農用地域 (乙3まで)			
地図等の精度区分		☐ 甲1 ☐ 甲2 ☐ 甲3 ☐ 乙1 ☐ 乙2 ☐ 乙3 ☐ なし			
09 筆界位置の計測					
基 準 点 測 量 等					
測 地 系	☐ 世界測地系 ☐ 変換パラメータ () ☐ 任意座標 ()				
使用機器	☐ TS ☐ GNSS ☐ その他 ()				
観測方法	☐ 放射 ☐ 結合 ☐ 閉合 ☐ 交差 ☐ 単回 ☐ 対回 ☐ 平均 ☐ その他 ()				
	☐ スタティック ☐ 短距離スタティック ☐ RTK ☐ ネットワーク型 RTK ☐ その他				
観 測 日	令和 年 月 日 - 令和 年 月 日				
使用した基本三角点等	点 名	等級・種別	標 識		
補助基準点	点 名	名称・種別	標 識		
恒久的地物	点 名	名称・種別	標 識		
測量	撮影年月日 備考		近景 撮影年月日 備考		
基本三角点等に基づく測量ができない理由					

一筆地測量						
使用機器	☐ TS ☐ GNSS ☐ その他 ()					
観 測 日	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日					
求積・誤差の許容限度の検証	地 番	登記地積	実測面積	誤 差	公 差	地積更正の 要否
		㎡	㎡	㎡		☐ 要 ☐ 否
10 補足・特記事項						
(集合権における特記事項を補足すべき事項等を記録する。)						
11 画像情報						
☐ 別紙のとおり						
撮影年月日 備考	撮影年月日 備考					
12 調査図 (現地案内図等)						
☐ 別紙のとおり						